

日本アミノ酸学会 第5回産官学連携シンポジウム
アミノ酸科学の多彩な世界 ～その起源から未来まで～

日時：2018年6月18日（月）13:00～19:00

場所：東京大学農学部 弥生講堂 一条ホール/セイホクギャラリー

（〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1）

協賛：D-アミノ酸学会、東京都栄養士会、日本宇宙生物科学会、日本栄養改善学会、日本栄養士会、日本栄養・食糧学会、日本家政学会、日本外科代謝栄養学会、日本植物生理学会、日本スポーツ栄養学会、日本畜産学会、日本調理科学会、日本トリプトファン研究会、日本農芸化学会、日本分析化学会、日本ペプチド学会

13:00～13:10 はじめに

日本アミノ酸学会 会長挨拶

加藤久典

産官学連携シンポジウム実行委員長挨拶

平林由理

13:10～13:40 第1部：アミノ酸の起源

座長：吉澤史昭（宇都宮大学）

宇宙および原始地球上でのアミノ酸の起源

小林憲正（横浜国立大学）

13:40～15:10 第2部：タンパク質・アミノ酸の正しい理解と利用に向けて

座長：小林久峰（味の素株式会社）

日本食品標準成分表 2015年版におけるたんぱく質およびアミノ酸

渡邊智子（千葉県立保健医療大学）

日本人のたんぱく質、アミノ酸摂取量の現状

高田和子（医薬基盤・健康・栄養研究所）

アレルギーとなる食物タンパクの摂取に関するパラダイムシフト

大矢幸弘（国立成育医療研究センター）

15:20～16:35 第3部：アミノ酸科学の可能性

座長：加藤久典（東京大学）

アミノ酸で植物の病害抵抗力をパワーアップ

瀬尾茂美（農業・食品産業技術総合研究機構）

特殊ペプチド創薬イノベーション

菅裕明（東京大学）

16:45～17:45 第4部：ポスター発表

17:45～19:00 第5部：ミキサー（ポスター発表会場にて開催）

参加定員：300名（先着順、以下のサイトで事前登録をお願い致します。）

日本アミノ酸学会 <http://www.asas.or.jp/jsaas/>

参加費：一般 3000円、学生無料

問合せ先：シンポジウム実行委員長 平林由理

〒104-8315 東京都中央区京橋 1-15-1

味の素株式会社 広報部学術グループ

TEL：03-5250-8183 FAX：03-5250-8314

E-mail：yuri_hirabayashi@ajinomoto.com